

# ZAGUNフレックスチェア

## 取扱説明書

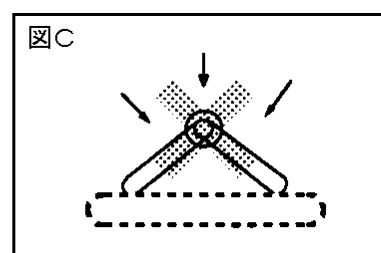
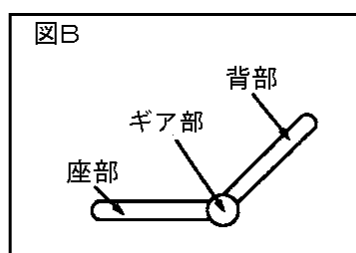
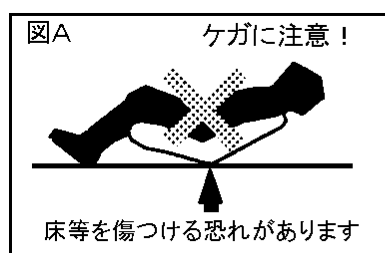
この度は **ZAGUN**フレックスチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
また、この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。

ご使用前にお読みください。

この商品は、使用していますウレタンフォーム、接着剤によりにおいを感じる場合があります。  
その場合は十分に換気をしてください。または、風通しの良いところで陰干ししてください。  
徐々ににおいは弱くなります。

#### <使用上のご注意>

- ・側地カバーは洗濯できません。
- ・側地カバーのファスナーは製造都合のものなので、開けないでください。
- ・側地カバーが片寄ったときには、椅子を平らな状態にして、側地カバーを整えてください。
- ・椅子の目的以外に使用しないでください。また、椅子の座面以外には絶対に座らないでください。
- ・椅子の座面、背の各部には絶対に立ち上がらないでください。転倒し、ケガや破損の原因になります。
- ・椅子の上に乗ったり、飛び跳ねたりしないでください。転倒し、ケガや破損の原因になります。
- ・図Aのように椅子の背もたれを後方に傾けるような座り方はお避けください。転倒や破損の原因になります。
- ・同時に二人以上で使用しないでください。
- ・椅子の背もたれに強い衝撃をかけたり、図Aの状態にしてシーソーのように使用したりしないでください。転倒したり、床面を傷つけたり、ケガや器具の破損の原因になります。
- ・乳幼児の一人での使用や、仮寝のベッドがわりの使用はお避けください。窒息やケガの原因になります。
- ・床面の平らなところで水平になるように使用してください。ガタツキ、転倒、変形の防止になります。
- ・高温多湿のところでのご使用はお避けください。カビやダニの発生の原因になります。
- ・直射日光の当たるところや、冷暖房機器の吹き出し風の当たるところ、器具の近くでのご使用はお避けください。変色、劣化の原因になります。
- ・床面がフローリングや畳で使用する場合、ジュタンやカーペット等の敷物を敷いてください。床面や畳のキズ防止になります。
- ・素肌や衣服が濡れた状態でのご使用はお避けください。側地カバーのシミ、汚れや劣化の原因になります。
- ・ギアでリクライニングする部分には手や足を入れたり、立ったり座ったりしないでください。ケガをするおそれがあります。(図B参照)
- ・図Cの状態で矢印の方向に荷重をかけないでください。破損の原因になります。



#### <お手入れ方法>

著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶剤や、漂白剤、化学雑巾等は使用しないでください。側地カバーの変色や色落ち、劣化の原因になります。なお、本体に最初からかぶせてある側地カバーを取り外して洗濯しないでください。破損の原因になります。

＜ヘッドレスト部、背もたれ、脚部の角度調節方法＞ ※下記の図をご参照ください。

ヘッドレスト部は手動で前後無段階に調節できますが、背もたれや脚部のようにロックはしません。

ヘッドレスト部に力が加わると角度が変わります。(図2参照)

【角度を上げる場合】背もたれと脚部は直角に近い方向へ順に動かします。(図3、図4参照)

※角度を上げている途中でその位置より下の角度へ動かすことはできません。

【角度を下げる場合】背もたれは解除の位置まで角度を上げた後、使用したい位置の近くまで角度を下げ、そこから再度角度を上げてギアをロックしてください。脚部は頂点まで角度を上げたあと、さらに解除の位置まで動かしてロックを解除します。そのあと、スタートの位置までしっかりと戻し、再度ロックが可能になる“カチッ”という音を確認してから角度を上げて調節してください。

※脚部を調節する際は、左右のギアがスタートの位置に戻る“カチッ”という音を必ず確認してください。

音がする位置までしっかり伸ばさないと、角度を上げてギアはロックしません。

※ギアは左右2カ所にあります。左右のギアを必ず“カチッ”と音がする位置に戻してから調節し、操作した左右のギア両方が同じ角度でロックしていることを確認してからご使用ください。

図1 全体図

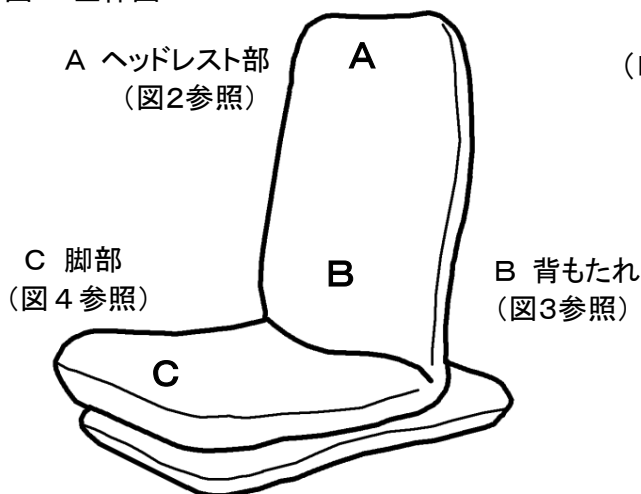


図2 A ヘッドレスト部の角度調節

手動で前後に無段階調節  
(ロックはせず、頭で強く押すと後方に動く構造)

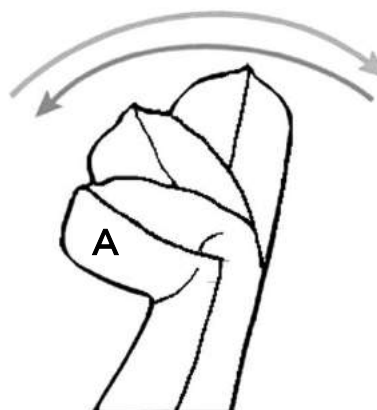


図3 B 背もたれの角度調節

手動で41段階調節

(一度水平に戻さなくても角度調節可能)

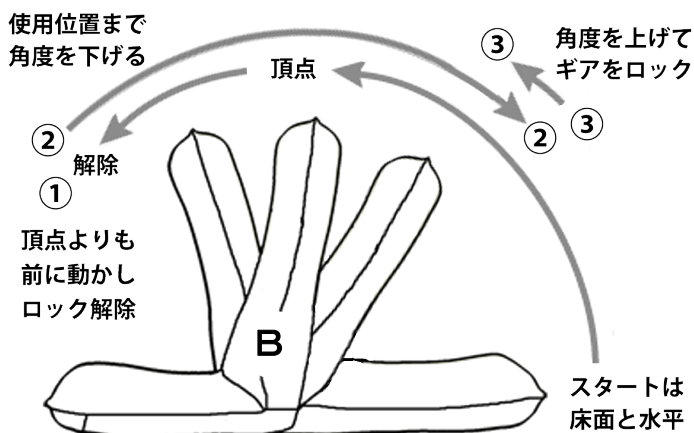
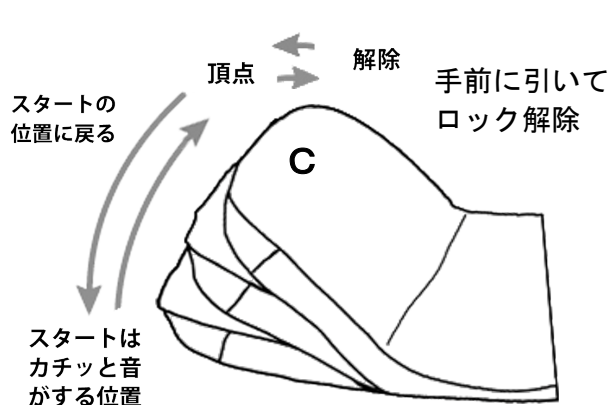


図4 C 脚部の角度調節

手動で6段階調節

(一度水平に戻してから角度調節)



《 ヘッドレスト部角度調節についてのご注意 》

背もたれ部の側地カバーを座面方向にずらすような座り方や側地カバーが座面方向にずれた状態でのご使用はお避けください。側地カバーの張力でヘッドレスト部が前方向へ動く場合があります。

その場合には、椅子を一度水平に伸ばし、側地カバーを整えてから再度ご使用ください。

また、頭を押しつけるとヘッドレスト部は後方に動きます。あらかじめご了承ください。

# ヘッドレスト部無段階リクライニングについて

ヘッドレスト部は使用しているギアの構造上、最初リクライニング時に抵抗が大きく、調節しにくい場合があります。そのような場合には、下記を参照しながら、各部のリクライニング操作をしてください。何度か操作するとギアを動かしやすいになります。

## ヘッドレスト部リクライニング方法の補足（画像は操作イメージです。）

①座面を両膝で押さえて、背もたれをリクライニングします。この時、膝がパイプやギアに当たらないようご注意ください。



図1

図2

②背もたれの上の部分を両手で持ち、手前に引きつけたあと、ヘッドレスト部を上から押すように操作してリクライニングします。



図3

図4

③背もたれをカチッと音がするスタートの位置まで戻します。



図5

④ヘッドレスト部を元に戻します。



図6

この操作を何度か行くと、ヘッドレスト部リクライニング時の抵抗が減り、動かしやすいになります。

また、ヘッドレスト部リクライニングは、下図のような方法での調節も可能です。

調節するときには、力を入れやすい中央付近を操作してください。



上記の方法でリクライニング操作ができないときには、座面を両膝で押さえて操作する方法で行ってください。

# 背もたれリクライニング方法の補足（画像は操作イメージです。）

①お届けした座椅子は水平な状態です。

カチッと音のする位置でギアが止まります。



左右のギア両方から音がします。

②左右のギアが同時に動くように操作してください。

背の中央を操作すると左右ギアが均等に動きます。



片方だけがロックした状態で使用すると故障の原因になります。

\* 角度を下げるときは下図をご参照ください。

③解除の位置までしっかりと押してください。

ストッパー機能がありますから、止まるまで前に押してください。



解除位置まで前に押した後、背は水平の方向に戻ります。

④使いたい角度まで戻します。

使用する位置まで背もたれの角度を下げます。



スムーズに操作しないと、途中でロックする場合があります。

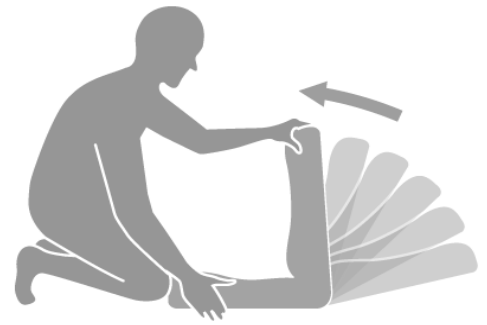
⑤背もたれを上げてロックします。

③に戻り同じ操作で角度を調節してください。



ゆっくり音を確認しながら操作してください。

## 操作方法



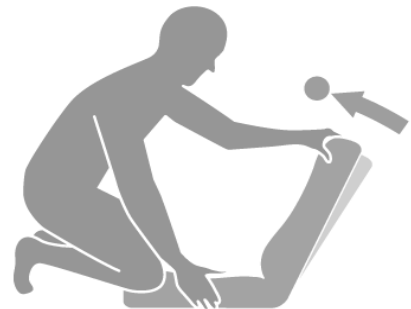
### 1 解除

背もたれを手前に倒してロックを解除します。



### 2 フリー

背もたれをお好みの角度にあわせます。



### 3 ロック

背もたれを少し引いてロックさせます。

## 脚部リクライニング方法の補足（画像は操作イメージです。）

①座椅子に座ります。このとき、背もたれが直角に近いと操作しにくいので、操作しやすい角度に調節してください。



側面図1

斜図1

②左右両側内部スチールパイプがある位置を両手で持ちます。



側面図2

斜図2

③両手で引き上げ、解除の位置まで角度を上げます。



側面図3

斜図3

④両手でゆっくり操作し、カチッという音がするスタートの位置までしっかりと押し伸ばして戻します。



側面図4

斜図4

また、脚部リクライニングは、下図のような方法での調節も可能です。

調節するときには、左右のギアが同時に動くように中央付近を操作してください。



上記の方法でリクライニング操作ができないときには、座って操作する方法で行ってください。

## 台座部の角度調節方法 ※ 座ったままでは調節できません。

台座部は前後とも6度の間隔で①から⑥まで6段階(水平を含まず)に角度を調節できます。

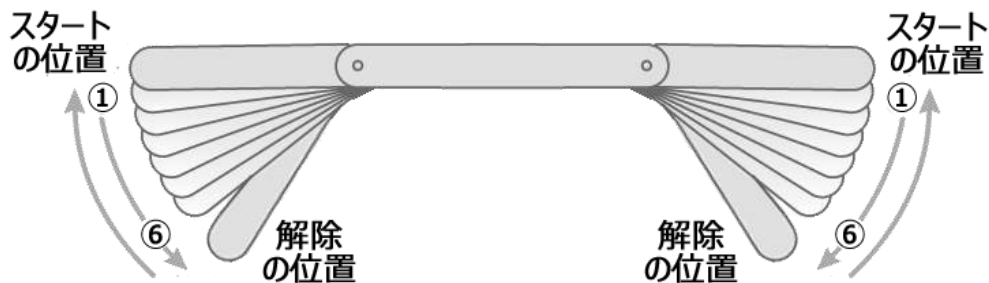
【角度を上げる場合】スタートの位置から⑥の方向へ順に動かします。上げた位置から下の角度には動かさせません。

【角度を下げる場合】⑥の位置まで角度を上げた後、さらに解除の位置まで動かしてロックを解除し、スタートの位置までいったん戻してから再度角度を上げて調節してください。

ご注意！

※調節する際にはギアのかみ合う“カチツ”という音を確認してください。音がする位置でギアがロックします。

※ギアは左右2カ所にあります。ゆっくり操作して、左右のギアが同じ位置でロックしていることを確認してください。

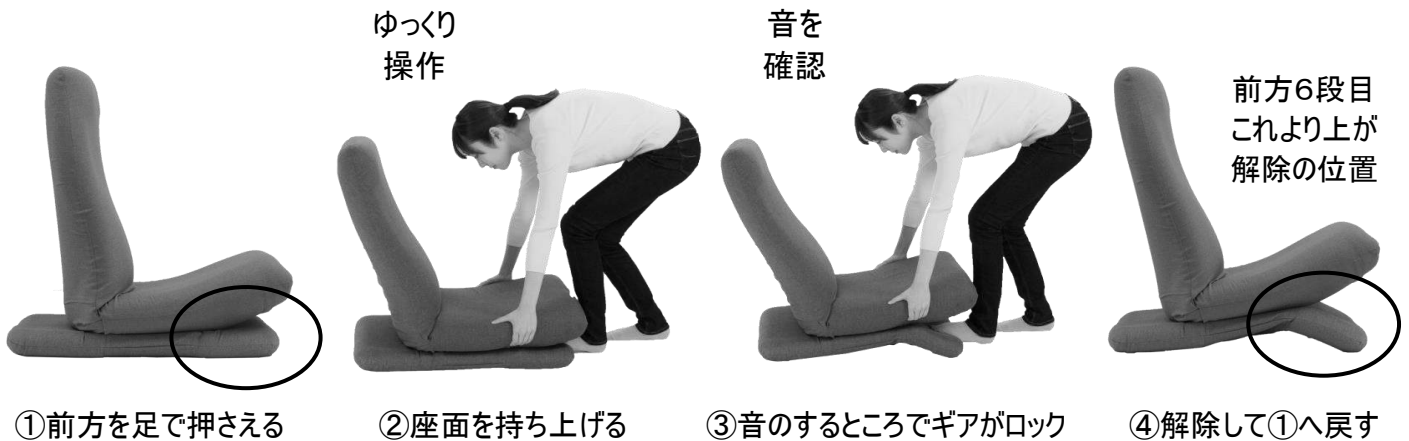


## 台座部リクライニング方法の補足(台座部を足で押さえ、本体を持ち上げる)

ご注意！ 勢いよく持ち上げると、ギアがロックする範囲を超えて、解除の位置まで動き、スタートの位置に戻ります。

台座部前方 6段階リクライニング \* ギアのロックする“カチツ”という音を確認しながら、ゆっくり操作してください。

⚠ 警告 台座部を足で押さえ操作するときには、座面を強く押ししたり、座面に乘ったりしないでください。ケガの原因になります。



台座部後方 6段階リクライニング \* ギアのロックする“カチツ”という音を確認しながら、ゆっくり操作してください。



椅子部と台座部のリクライニング画像



椅子部背もたれは  
リクライニング最大  
台座部は水平



椅子部は3カ所が  
リクライニング



台座部  
前方6段目



台座部  
後方6段目



台座部  
前後6段目

品質表示

外形寸法	幅 520mm×奥行き 750(750~1220)mm×高さ760~860 mm 座面の高さ170~250 mm
構造部材	金属(鋼)
張り材	ポリエステル100%
クッション材	ウレタンフォーム・ポリエステルわた
原産国	日本

当社の製品は品質検査を経て製作しておりますが、万が一不具合等ございましたら  
お買い求めになった販売店までご連絡をお願いいたします。



製造元 株式会社ヤマザキ

〒350-0276 埼玉県坂戸市戸口 439-1